

県政だより みえ

Kensei dayori MIE

平成29年(2017)

1

No.390

広報紙

平成29年1月1日発行
(毎月第一日曜日発行)

データ
放送

毎週木曜日更新

「県政だより みえ」は政策情報を中心に、毎月第一日曜日に新聞折り込みでお届けしています。イベントやお知らせなど暮らしに役立つ最新情報はデータ放送でご覧いただけます。

知事が行く！ 突撃取材！

Part2

～人々を笑顔にしたい！～ お伊勢さん菓子博に 挑む和菓子職人

裏表紙をご覧ください。



昨年5月の伊勢志摩サミットでは、「女性の活躍推進はG7共通のゴール」と、首脳宣言がまとめられました。これをふまえ、三重県では「あらゆる分野における女性の活躍」をテーマにした「WIT2016」を昨年9月に鈴鹿市で開催しました。今号では、三重で動き出した女性の活躍推進のムーブメントについて紹介します。

女性が輝く 三重をめざして



WIT

MEN IN INNOVATION SUMMIT

2016

みえモデル賞

女性だからこそできる 新しい農業の形

株式会社アグリー
特定非営利活動法人あぐりの杜
井上 早織さん



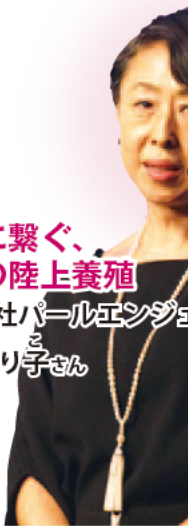
農家のお母ちゃん7人による レストラン起業

株式会社 真夢農和
まつくらけいこ
松倉 敬子さん



未来に繋ぐ、 真珠の陸上養殖

有限会社パールエンジェル
もりなが
森永 のり子さん



イノベーション賞

田舎のリアリティは裏口から！ バックヤード・サイクリング・ツアー

株式会社地域資源バンク NIU
にしい せつこ
西井 勢津子さん



HAGUKU-MIE 多様な働き方を育む

万協製薬株式会社
はっとり みほ
服部 美穂さん



地域の木と暮らす ライフスタイルの提案

林業女子会@みえ
ほんだ みか
本田 美香さん



古くて新しい 女性の働き方

合同会社き・よ・り
いしだ げんき
石田 元気さん



オーディエンス賞

子育てと仕事を シェアする仕組みnico*lab ワーク

特定非営利活動法人マザーズライブサポーター
いとう りえ
伊藤 理恵さん



産んで働ける！ 子育てトータルサポート事業

特定非営利活動法人どんぐりの会
きざき ふみ
木崎 芙美さん



IBM賞

退職後、子育て中に キャリアが磨ける三重県へ

株式会社Eプレゼンス
かわきたちかこ
川北 睦子さん



特集 2 県民の皆さんの思いを結集 伊勢志摩サミット三重県民宣言



県では、これまでの経験に加え、サミット成功の経験や自信、三重への誇りを持ち続けながら、県民の皆さんが今後さらに活躍していただけるよう、「伊勢志摩サミット三重県民宣言」をつくりました。

皆さんの行動が三重の未来につながります

これは県民の皆さんの宣言です。宣言に至る背景や目的、思いを記した「前文」、「4つの決意」、決意に基づく「行動」例で構成しています。（前文はホームページでご覧いただけます）

4つの決意	行動
自分とは違うことを価値と認め合い、国内にとどまらず、さまざまな国のさまざまな立場の人たちとつながって、誰もが挑戦、活躍できる社会にします。〔調和〕	○国籍、性別、考え方、年齢などの「違い」を「価値」と認め付き合います。 ○郷土への誇りをもち、さまざまな国の人と積極的に交流します。 ○世界に関心を向けて、地球規模で考え、行動します。 ○すべての人が能力を発揮し活躍できる環境をつくります。 ○サミットでの行動力、成功体験を生かして、新しいことに挑戦します。
美しい自然をはじめとする豊かな環境を守り育み、共生して、持続可能な社会にします。〔調和〕	○海、川、森林などの自然環境がいま以上に美しく豊かとなるよう、守り育てます。 ○自然とふれあい、自然を身近に知り、学びます。 ○限りある資源を大切にし、省エネルギーに努めます。 ○ごみの減量、再使用や再生利用に取り組みます。 ○環境への負荷を少なくするための技術革新に取り組み、また、環境にやさしい製品を使用します。
三重の伝統・文化を、学び、伝え、創造し、発展させ、心豊かな社会にします。〔和の文化〕	○伝統行事や祭りに積極的に参加し、三重の伝統・文化に触れ、学び、その素晴らしさを発信します。 ○他の文化との交流等により三重の文化を発展させ、魅力ある文化を生み出します。 ○地産地消や三重の食材の発信により、三重の食文化を伝えます。 ○「おかげさま」という感謝の心で人に接します。 ○三重を訪れた人を温かくおもてなしします。
安全・安心な社会をつくりながら、平和を強く希求していきます。〔平和〕	○さまざまな立場の人と協力し、犯罪や事故等のない安全・安心なまちをつくります。 ○自然災害から、自らの身は自ら守るとともに地域のみんなで助け合って防災対策に取り組みます。 ○平和への第一歩として、家族や友人、近所、職場など周囲の人を大切にします。 ○人と意見が違っても、意見を尊重し、話し合いで解決します。 ○地球上のすべてのものを自分の子どもと思い、大切にします。 ○日々の生活において平和とは何かを考え、できることから取り組んでいきます。

皆さんも身近なところから行動してみませんか？

「あなたの行動」欄に、皆さんが今後何をしていくかを考え、書き込んで行動に移していただくことが、三重の未来につながります。宣言の詳しい内容はホームページをご覧くださいか、お問い合わせください。

お問い合わせ先／雇用経済部 伊勢志摩サミット推進局 サミット総務課
☎059・224・2646
FAX059・224・2075
✉summit@pref.mie.jp

サミット終了後の取り組み
Q 検索

皆さんの発表内容など詳しい内容は、WIT特設サイトをご覧ください。



みえモデル発表会

「STAR SHOW」で提案された皆さんが、それぞれの取り組みをさらに磨き上げて発表します。ぜひお越しください。

開催日

3月上旬予定

場所

津市内

詳細は、決定次第、WIT2016特設サイトでご案内します。

地域資源を生かした農業プロジェクト

福祉

働きやすい環境で障がい者の自立を支援

衛生的で快適

シンブルな作業工程で動きやすい

農業

一消費者として家族に食べさせたい野菜を生産

安全

おいしい

観光

将来的には古民家を拠点にした体験型観光農園も整備することで地域の活性化につながります。

ママ同士がともに助け合う仕組み

提携企業

就労ママ

託児ママ

待機ママ

託児や就労を分担

地域で孤立するママをなくすため、子育てや仕事を助け合うワークシェアリングに取り組んでいます。

あらゆる分野での女性の活躍を応援！

「WIT2016」は、さまざまな分野で活躍する女性や、女性の活躍を応援する経営者の皆さんが集い、これからの時代に求められる、新しい生き方、働き方をともに考える重要な機会となりました。中でも、女性の新しい働き方を提案する「STAR SHOW」では、事前審査を通過した10人の皆さんから、多くの素晴らしい取り組みやアイデアが発表されました。

県では、女性の皆さんが夢や目標に向かって踏み出すことができる社会の実現に向け、誰もが働きやすい環境づくりの支援など、女性の活躍を応援していきます。

「STAR SHOW」では、明日の三重につながる先進的な取り組みが発表されました

みえモデル賞

新しい農業の形

株式会社アグリー

特定非営利活動法人あぐりの杜

働き方改革につながる価値を提供し、地域への広がり期待できる提案に贈られる賞

オーディエンス賞

子育てと仕事をシェアする仕組み

特定非営利活動法人マザーズライフサポーター

当日の来場者による審査で、最優秀と認められた提案に贈られる賞

お問い合わせ先／環境生活部 男女共同参画・NPO課
☎ 059・224・2225
FAX 059・224・3069
✉ iris@pref.mie.jp

知事年頭のあいさつ

三重のさらなる飛躍に向けて！

志摩サミット「三重県民宣言」を発表しました。県も、サミット開催で得た多くの資産を三重の未来に生かしていくため、国際会議の誘致や食のグローバル市場への進出など、ポストサミットの取り組みを全力で進めていきます。

私たち一人ひとりが新たな一歩を踏み出し、私たちの手で新たな未来を築き上げていきましょう。

一緒に三重を盛り上げましょう

今年4月から5月にかけて、第27回全国菓子大博覧会「三重」が伊勢市で開催されます。すでに、ボランティア等の多くの方がお母てなしの準備などを行っていただいており、県も皆さんと一緒に全国からのお客様をお迎えしたいと思っています。

4年後の平成33年に三重県で開催される「三重とこわか国体」および全国障害者スポーツ大会に向けても、その準備や競技力の向上の取り組みなどを着実に進めています。今年も県民の皆さんと一緒に、三重をどんどん盛り上げていきたいと考えていますので、ご協力をよろしく願います。

最後に、本年が皆さんにとって幸多い年となりますことを心から祈念申し上げます。

三重県知事 鈴木英敬

特集 3 「みえ県民意識調査」で見えてくる県民の皆さんの幸せ あなたの幸福度は？

県では、「みえ県民力ビジョン」に基づき、「幸福実感日本一」の三重をめざし、県政を推進しています。県民の皆さんの「幸福実感」を把握し、県政運営に活用するため、毎年一万人を対象に、「みえ県民意識調査」を実施しています。

県民の皆さんの幸福実感に関する調査結果の例

県民の皆さんが日々感じている幸福感について10点満点で質問したところ、幸福感の平均点は次のとおりでした。

調査年度	幸福感の平均点
平成23年度（第1回）	6.56
平成27年度（第5回）	6.67
参考：国調査（平成28年度）	6.38

調査年度	幸福感の平均点
平成23年度（第1回）	17.3
平成27年度（第5回）	33.5
参考：国調査（平成28年度）	29.8

「第6回みえ県民意識調査」ご協力をお願い
期間：1月上旬～2月上旬
無作為に選ばれた18歳以上の県民の皆さん一万人を対象に、調査を実施します。調査結果は、県政を進めるための貴重な資料になりますので、調査票が届きましたら、ご協力をお願いします。結果は、4月にホームページ等で公表する予定です。

お問い合わせ先／戦略企画部 企画課
☎ 059・224・2025
FAX 059・224・2069
✉ kikakuk@pref.mie.jp
みえ意識 Q 検索

これまでの調査結果もご覧いただけます。

3 平成29年 県政だより みえ 1月号

2



知事が行く！
突撃取材！Part2
～三重のひと～

第10回 ～人々を笑顔にしたい！～

お伊勢さん菓子博に挑む和菓子職人

一生に一度の作品を菓子博へ

4月に三重県で開催される第27回全国菓子大博覧会・三重「お伊勢さん菓子博2017」。今回は、開催県として会場を飾るシンボル展示を制作中の和菓子職人 岡本伸治さんを訪ねました。岡本さんは、四日市市で70年続く「夢菓子工房ことよ」の3代目。過去の菓子博で3回、工芸菓子大賞を受賞されています。「工芸菓子とは、菓子の材料で花や動物、風景などを立体的に表現したもの。今回の取材のために鶏を作りました」と岡本さん。そのリアルさと美しさに驚き！お菓子でできているとは思えません。そしてシンボル展示は幅10m、奥行5.5mあり、歌川広重の浮世絵「伊勢参宮 宮川の渡し」をモチーフに制作するそうです。「三重県で菓子博が開催されなければ一生作る機会はなかったと思う。県内の菓子職人100人が結集し、熱い思いで作る巨大工芸菓子をぜひご覧ください」と力強いメッセージをいただきました。



「和菓子は人の手で作られ、その技術は後世へと伝えられていく。だからこそ人を大事にしたい」と人材育成にも力を注ぐ岡本さんの店には、フランスから修行にきているシャルロットさんがいました。彼女は、和菓子の美しさに惹かれ、将来はフランスで和菓子店を開きたいそうです。海外でも和菓子の講習会を行っている岡本さんは、「和菓子を作ると多くの人が集まってくれる。和菓子は国境を越えてコミュニケーションができる言語ですね」と話してくれました。海外でも和菓子は評判なんですね。

最後に岡本さんの夢を尋ねると「和菓子というツールで三重をどのように表現していくか突き詰めていきたい」とのこと。お伊勢さん菓子博をきっかけに、三重県の菓子文化のさらなる発展を確信した取材でした。

取材／知事 鈴木英敬



三重を舞台に描く夢



「和菓子の自然を取り入れたデザインに感動した」とシャルロットさん



とり年をイメージした工芸菓子 ドイツでの講習会の様子



和菓子は国境を越える言語

続いて案内していただいた厨房では、岡本さんが目の前で、「練り切り」と呼ばれる和菓子を作ってくれました。さすが見事な手さばき。

- 「知事が行く！突撃取材！」のインタビュー詳細版はホームページで。県政だより みえ Q検索
 - 取材の様子は三重テレビ「県政チャンネル ～輝け！三重人～」で1月13日(金)22時15分から放送します。
 - 三重テレビで放映した取材の様子(動画)を、1月14日(土)よりYouTubeでも配信。
- 問い合わせ先 戦略企画部 広報広報課 ☎059・224・2788 ☎059・224・2032 ✉koho@pref.mie.jp

いつでも、テレビでチェックできて便利！

暮らしに役立つ県の情報は 三重テレビ7チャンネル＋ 「d」ボタンのデータ放送で！

毎週 木曜日更新 で放送中

操作は
とっても簡単！

使うのは、
矢印ボタンと
決定ボタン



「暮らしの便利帳」
を選んで決定

例えば

インターネットが使えなくても、県のイベントを知りたい！

●最新情報が種類別に整理されているので便利！

気象情報と避難情報をすぐに見たい！

●市町別に一画面で見られて便利！



子どもや消費生活に関する相談窓口はどこ？

●「県の相談窓口」が便利！

さらに

月替わりのプレゼント企画を実施中です。

●みえの美味しいものが当たる！

1月号は特別に…

お年玉クイズ！

正解者には、「お伊勢さん菓子博ペアチケット」・「いせわんこオリジナルグッズ」・三重県生まれのいちご「かおりの」のいずれか1つが抽選で合計16人に当たります！



お伊勢さん菓子博
ペアチケット



いせわんこ
オリジナルグッズ



いちご「かおりの」
(イメージ)

クイズと応募方法は、データ放送 暮らしの便利帳「プレゼント・ゲーム・みえレシピ」を見てね！

平成29年1月25日まで(当日消印有効)

県ホームページでも「県政だより みえ」「声の三重県だより」を配信しています。県政だより みえ Q検索

編集・発行/三重県広報広報課「県政だより みえ」に関するご意見・感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。

〒514-8570(住所不要) 三重県広報広報課

☎059・224・2788 ☎059・224・2032 ✉koho@pref.mie.jp 県庁電話案内(各課ご案内) ☎059・224・3070

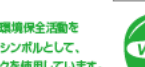
三重県の人口・世帯数 人口/1,807,405人(男性:880,009人 女性:927,396人) 世帯数/725,842世帯 平成28年11月1日現在



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。



三重県は環境保全活動を
推進するシンボルとして、
エコマークを使用しています。



この広報紙は、再生紙と、
環境にやさしい植物油インキ
を使用しています。

「県政だより みえ」の発行経費の一部に充てるため企業広告を掲載していますが、内容に関する一切の責任は広告主に帰属するものです。なお、掲載については、広告掲載業務の委託先である株式会社ホープ(☎092・716・1404)までお問い合わせください。

奈良県 年のはじめに幸せが輝く奈良へ

奈良大立山まつり
～平城宮跡に四天王現る～
1月25日(水)～29日(日)
場所：平城宮跡
☎0742-27-8051

若草山焼き
早春を告げる古都奈良の伝統行事
1月28日(土)
18時15分～
大花火打ち上げ
18時30分～
点火
場所：若草山

しあわせ回廊 なら瑠璃絵
三社寺を光の回廊で繋ぐ
2月8日(水)～14日(火)
18時～21時
場所：春日大社、興福寺、東大寺、奈良国立博物館、奈良公園一帯
☎0742-27-8677

家族葬から社葬まで、
事前の相談も至急の依頼も

年中無休・24時間対応

株式会社
ふじや本店
光倫会館

【24時間365日】経験豊富な自社スタッフが対応
0120-114248

～会員制度「心の会」は入会金5千円のみ掛金不要 会員様募集中～

祭壇基本価格 10%割引	光倫会館使用料 全額無料	光倫会館仮安置料 1日分無料	専用霊台車基本料金 1台分当社負担
-----------------	-----------------	-------------------	----------------------

■本社/四日市光倫会館 〒510-0836 四日市市松本町北谷2015 ☎059-351-1151	■富田光倫会館 〒510-8014 四日市市富田2丁目3-7 ☎059-361-2481	■光倫会館 桜ホール 〒512-1211 四日市市桜町613 ☎059-325-2482	■津光倫会館 〒514-0054 津市納所町47-3 ☎059-228-1151
---	--	--	--